



生き残るための出版 マネージメントとは？

ジャーナリスト秦隆司が作り手側から見た出版の世界を描くノンフィクション

“今の出版は「完全に死んでいる」とデジタルによる出版の変革を論考した『マニフェスト 本の未来』で語ったJ・オックス。ニューヨークで彼は友人と出版社ORブックスを経営している。秦はORブックスの実態、アメリカの新聞や出版の歴史を例に、出版社が生き残るための鍵を解き明かす。

秦隆司

ベストセラーはもういない

ニューヨーク生まれ 返本ゼロの出版社

発売日：2018年12月18日(2018年12月中旬配本予定)

目次〈抜粋〉

- アメリカの出版システム
- 100年前のフェイクニュース
- パブリッシング・インスティテュート
- バーニー・ロセット
- 出版人アルフレッド・クノッフとの戦い
- 直接販売の勝利
- 書店のビジネスモデル
- ORブックスの組織
- 返本ゼロのビジネスモデル
- メディアと読者へのアプローチ



秦隆司 Takashi Hata

1953年東京生まれ。マサチューセッツ大学卒業後、記者、編集者を経てニューヨークで独立。1996年にアメリカ文学専門誌『アメリカン・ブックジャム』創刊。2001年自身の半生を綴った『スロー・トレインに乗っていこう』を出版。2012年アメリカン・ブックジャムのeBook版、eブックジャムの第1弾、第2弾をボイジャー社より出版。2013年宮家あゆみと『マニフェスト 本の未来』の共訳を担当。2018年『スロー・トレインに乗っていこう』を電子版として復刊。ならびに本書をボイジャー社から出版。アメリカの政治ニュースを追うポリティカル・ジャンキーでもある。

ジョン・オックス John Oakes

1961年ニューヨーク生まれ。2009年に返本ゼロを目指して事業展開する新興出版社ORブックス(OR Books)をコリン・ロビンソンと共同で創業。創業以前には、バーニー・ロセットの伝説的出版社グローブ・プレスで働いた後、フォー・ウォールズ・エイト・ウィンドウズ社(4W8W)の共同経営者として1987年から7年間働き、その後10年間アバロン・パブリッシング・グループに売却するまでディレクターとして同社の舵取りを行った。



ビデオでわかる
“今の出版は「完全に死んでいる」”(17分)
<https://youtu.be/epAo3AoBhd0>



ビデオでわかる
返本ゼロのORブックス(4分)
<https://youtu.be/eldndM8BWSI>

パブリシティ情報

- 文化通信(予定)
- 出版ニュース(2018年12月上旬号)

ご注文はツバメ出版流通まで FAX.03-3721-1922

<http://tsubamebook.com> / TEL.03-6715-6121 / info@tsubamebook.com

貴店名(番線印)	新刊 ボイジャー http://www.voyager.co.jp/ 返品条件付注文扱い 返品了解 ツバメ出版流通：川人	
	<h2>ベストセラーはもういない</h2> <p>ニューヨーク生まれ 返本ゼロの出版社 著者：秦隆司</p>	
ご担当： 様	冊 本体 2,500 円＋税 (2,700 円) / 四六判並製・224 頁 / ISBN978-4-86239-850-5 C0036	